

講義名称	保育内容（音楽表現）指導法Ⅱ
開講責任部署	大学
講義区分	演習
基準単位数	1.0
科目群（区分）	専門展開
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	2年後期
必修・選択	必修
卒業認定・学位授与の方針との関連	子ども教育保育学科（3）

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部子ども教育保育学科	24106252

担当教員

氏名	所属
◎ 枝村 美夏	大学・人間社会科学部・子ども教育保育学科

授業概要	感性豊かな保育者を目指し、子どもの年齢別発達を捉え、成長する姿を視野に入れた実践・表現方法を学ぶ。まず、乳児期のわらべうたのレパートリーの構築に取り組む。さらに、歌（曲）が持つ音楽的な諸要素から楽曲を分析し、身体表現の創作（教材研究）し、演奏発表を行う。
到達目標	乳児のわらべうたのレパートリーを持ち、実践することができる。歌（曲）が持つ音楽的な諸要素から楽曲を分析し、教材研究（身体表現の創作）にいかすことができる。幼児の歌唱活動を支える身体表現を創作することができ、表現豊かに実践（歌＋身体表現）をすることができる。

授業計画表

授業計画表			
第1回	【授業計画】		
	乳児のわらべうた（幼児のわらべうたとの違い）		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	乳児のわらべうたを調べ、練習する。	45	
第2回	【授業計画】		
	乳児のわらべうたのレパートリーをつくる		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	先週の復習	45	
第3回	【授業計画】		
	乳児のわらべうた 遊びの理解		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	乳児のわらべうたの課題曲を練習する	45	
第4回	【授業計画】		
	乳児のわらべうた 構成音の理解		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	乳児のわらべうたの課題曲を練習する	45	
第5回	【授業計画】		
	乳児のわらべうた 音域の理解		
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】	
	乳児のわらべうたの課題曲を練習する	45	

第6回	【授業計画】	
	乳児のわらべうた 遊びと歌の発表	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	発表の準備をする	45
第7回	【授業計画】	
	わらべうたが果たす機能	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書pp80-86を読んで予習する	45
第8回	【授業計画】	
	教材研究（身体表現の創作）の課題曲を分析する①ながぐつマーチ 乳児の聴覚、大人との聴こえの違い	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書pp.8-11を予習する。ながぐつマーチを練習する	45
第9回	【授業計画】	
	教材研究（身体表現の創作）の課題曲を分析する②どんぐり 乳幼児を取り巻く「声」の環境	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書pp.12-15を予習する。どんぐりを練習する	45
第10回	【授業計画】	
	教材研究（身体表現の創作）の課題曲を分析する③おもちゃのマーチ 音楽への感受性の育ち方	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書pp.18-23を予習する。おもちゃのマーチを練習する	45
第11回	【授業計画】	
	教材研究（身体表現の創作）の課題曲を分析する④バレード 対乳児発話について	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書pp.30-35を予習する。どんぐりを練習する	45
第12回	【授業計画】	
	教材研究（身体表現の創作）の課題曲を分析する⑤春の小川 乳児との音楽的なコミュニケーション	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書pp.36-46を予習する。どんぐりを練習する	45
第13回	【授業計画】	
	教材研究 身体表現の創作① グループワーク 乳幼児の楽器の探索	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	各グループでどのような発表をするか考え、練習する。教科書pp.52-60を予習する	45
第14回	【授業計画】	
	教材研究 身体表現の創作② 実践計画と練習	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	各グループでどのような発表をするか考え、練習する	45
第15回	【授業計画】	
	模擬指導発表 実践と振り返り 保育所保育指針 乳児保育に関わるねらい及び内容	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	発表準備。全授業内容の振り返りと復習	45

履修に必要な予備知識や技能	保育内容（音楽表現）指導法Ⅰの学修内容を復習しておいてください。
---------------	----------------------------------

課題に対してのフィードバック	授業内の課題、発表に対する講評を行います。今後の振り返りと復習に活かしてください。
評価方法・基準	演奏発表、定期試験、提出課題および受講態度・演習の参加度で評価する（定期試験30％ 発表①30％ 発表②30％ 提出課題30％ 受講態度・授業への参加度10％）
教科書	乳幼児の音楽表現(小西行郎著、中央法規)
備考	課題曲は変更する可能性があります。指導法の内容と指導法に必要な音楽基礎の内容とを2本立てで行います。
実務経験の内容・期間	なし